

募集・試験

高齢者保健福祉 推進会議委員募集

◇概要

介護保険事業をはじめとする、高齢者保健福祉の総合的かつ着実な推進を目的とする会議です。

◇対象 40歳以上の市民

※国・地方公共団体の議員・職員は除く。

◇定員 3人(委員全25人中。応募多数の場合は抽選)

◇任期 11月1日から2年間

※会議は各年度数回程度開催予定。

◇応募期限

10月12日(金)(当日消印有効)

◇選考結果 直接本人に通知

◇応募方法

高齢障害課、総合事務所市民窓口課、南支所、植生支所、厚陽出張所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、作文(生涯福祉の推進と健康づくりに関する意見・提言を1,200字程度にまとめたもの)を添えて提出してください。郵便、FAX、E-mailでも構いません。応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。(提出書類は返却しません)

◇問い合わせ・申込先

高齢障害課

(☎82-1173 FAX 83-9082)

E-mail:

korei-shougai@city.sanyo-onoda.lg.jp

【広告掲載欄】掲載についてのお問い合わせは広報広聴課(☎82-1133)まで。お得な割引制度もあります。

わいわい高泊・ 農業暮らし体験交流会

高泊の農家の人と一緒に農作業を体験してみませんか。

◇とき 11月18日(日) 9:30～14:00

◇ところ 南高泊農業会館

◇定員 30人(応募多数の場合抽選)

◇参加料 1,000円

◇持参するもの エプロン、タオル

◇申込方法 住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を明記のうえはがきまたはFAXにて申し込み

◇申込期限 10月26日(金)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号 農林水産課(☎82-1152 FAX 84-6937)

水と里山の環境探検ツアー

◇対象 小学生とその保護者

◇とき 11月11日(日) 9:40～15:30

◇ところ 厚東川ダム、広瀬浄水場、里山ビオトープ二俣瀬・昭和山遊ロード二俣瀬

◇内容 ダム・浄水場の見学、水利用の学習、水生生物の観察等

◇集合場所

市役所または総合事務所

◇定員

15人程度(応募多数の場合抽選)

◇参加料 無料

◇持参するもの

水筒、運動靴、帽子、タオル

※昼食はお弁当を用意します。

◇申込方法 電話にて申し込み

◇申込期限 10月26日(金)

◇問い合わせ・申込先

環境課(☎82-1144)

初心者のための韓国語講座

◇対象 市内在住または在職の人

◇とき 11月～来年3月の第2・第4月曜日(予定) 19:00～20:30

◇ところ 市民館2階団体会議室

◇定員 20人(申込多数の場合抽選)

◇受講料 5,000円(全回分)

※受講料は初回に全額徴収します。

◇申込方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、講座名を記入し郵送(E-mailでも可)

◇申込期限 10月31日(水)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1 山陽小野田市国際交流協会(市民活動推進課内 ☎82-1134) E-mail:katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

在住外国人ふれあいバスツアー

◇対象 市内在住または在職の人

◇とき 11月18日(日) 8:00～17:45

◇行先 津和野・徳佐・重源の郷

◇定員 40人(申込多数の場合抽選)

◇費用 2,500円

(昼食代・施設入場料を含む)

※国際交流協会会員は1,500円。

◇申込方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し郵送(E-mailでも可)

※1通につき2人まで申し込み可。

◇申込期限 10月31日(水)(必着)

◇問い合わせ・申込先 〒756-8601

山陽小野田市日の出一丁目1-1

山陽小野田市国際交流協会

「在住外国人ふれあいバスツアー係」

(市民活動推進課内 ☎82-1134)

E-mail:katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp



千尋の谷、
若獅子の闘志。

日刊スポーツ
#18

若獅子杯争奪戦

10/20 SAT - 21 SUN - 22 MON - 23 TUE - 24 WED

マシン・スポーツオートレース
山陽オート

電車をご利用の方
JR山陽本線
植生駅より徒歩2分

山陽オートアクセス

お車をご利用の方
山陽自動車道「植生インター」より約5分
中国自動車道「小月インター」より約20分

場外発売 船橋・川口・伊勢崎・浜松・飯塚 電話投票 06#

<http://www.sanyoauto.jp/> <http://atrc.jp/>

オートレースの売上金は、社会福祉などに広く役立てられています。